

「鎮静剤を使用した胃カメラ検査」について

- ・受診予定日を決める際に、「鎮静剤を使用した胃カメラ検査」を選択された方が対象です。
(1日6名枠)
- ・経口または経鼻の局所麻酔のみの胃カメラ検査にて問題ない方は、鎮静剤は必要ありません。
- ・全身管理が必要な麻酔とは異なります。

<鎮静剤を使用するのに適した方>

- 嘔吐反射が強く、大変な苦痛を伴う方
- 検査に対して緊張感や恐怖心が強く検査に抵抗のある方

<副作用、偶発症>

- ・呼吸抑制（呼吸の停止）、循環抑制（血圧低下、不整脈）、覚醒遅延など

<鎮静剤下の状態・注意点・当日の検査の流れ>

- ・[「鎮静剤を使用した内視鏡検査のご案内」](#)を参照ください。